

スミダコーポレーション株式会社

2023年12月期第4四半期および通期決算概要説明資料

2024年2月8日

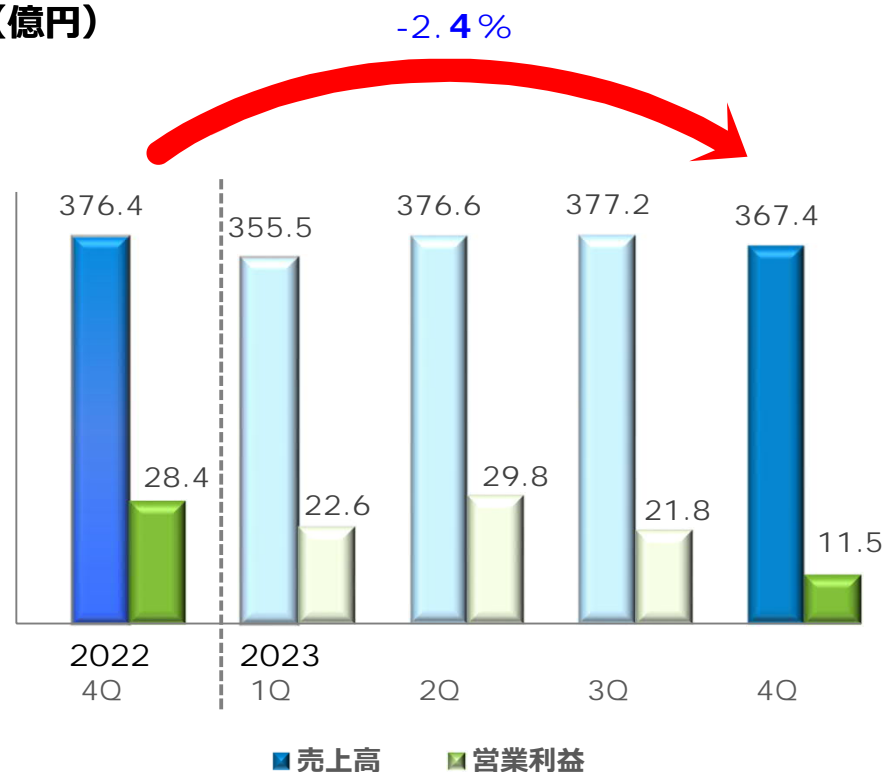


2023年度第4四半期及び通期業績概要

CEO 堀 寛二

売上高、営業利益の推移

(億円)



-2.4%

- 世界経済の減速による影響を受けた
- 特にアジア、北米地域では車載及び家電関連需要が伸び悩んだ
- 営業利益も前年同期比で減少
主な減益要因は、売上高減少による工場操業度の低下

(円)

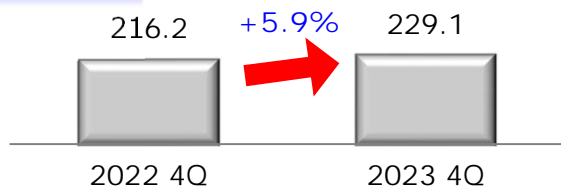
USD	143.4	132.8	135.3	143.7	149.1
Euro	143.5	142.0	146.8	157.0	159.6

市場別、地域別売上高 前年同期比較

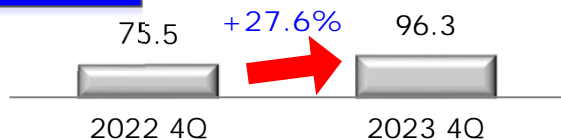


(億円)

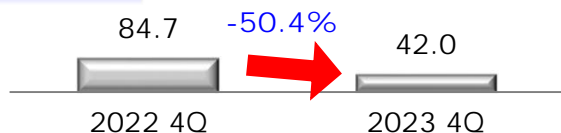
車載



インダストリー

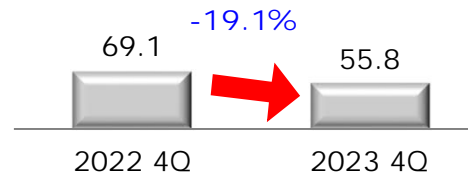


家電

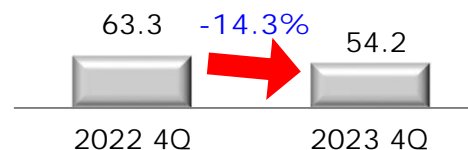


- 欧州地域の車載関連ビジネスは堅調
- インダストリー関連市場では、急速充電器、太陽光発電関連等の需要拡大が継続
- 家電関連需要は、全般的に減少

アジア（中国/台湾除く）

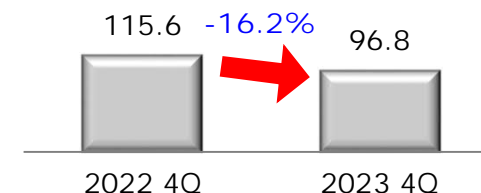


北米/その他

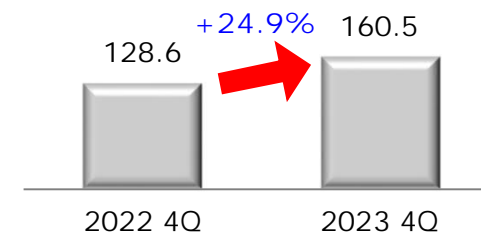


- 欧州地域では、車載及びインダストリー関連需要が拡大
- その他地域では、全般的に需要が減少し、特に家電関連需要が大幅に減少
- 全地域において、新規案件の獲得は継続

中国/台湾

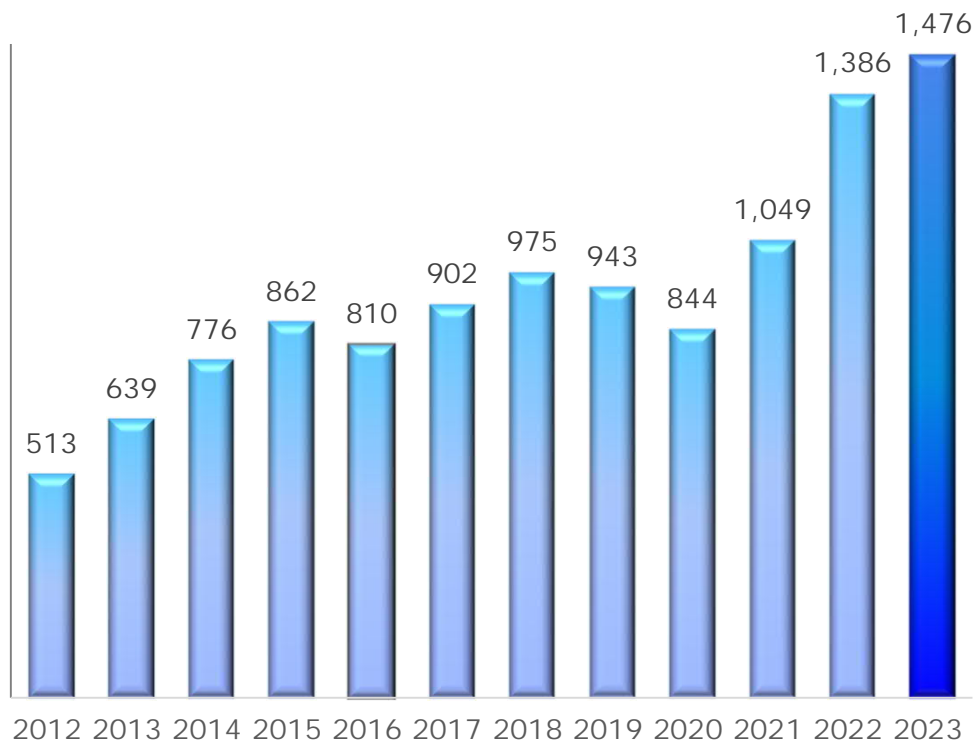


欧州



売上高の推移

(億円)



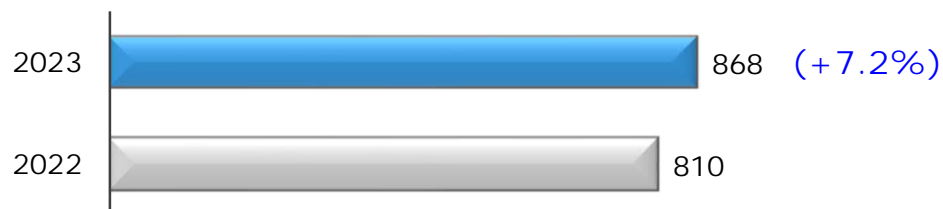
- 家電市場のノートパソコン、スマートフォン関連需要は縮小したものの、特にxEV及びグリーンエネルギー関連ビジネスが拡大
- 為替の影響もあり、年間で過去最高の売上高

売上高の内訳

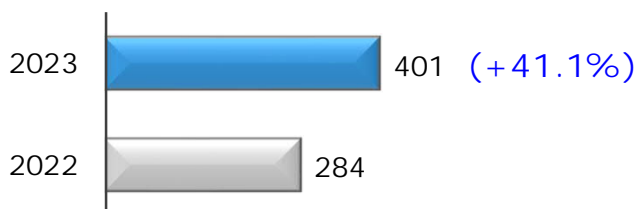


(億円)

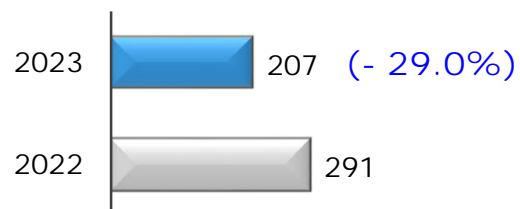
車載



インダストリー

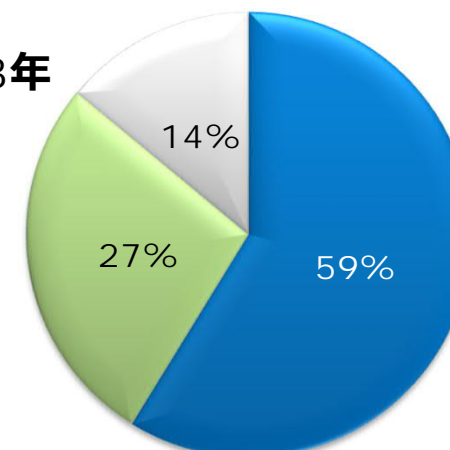


家電



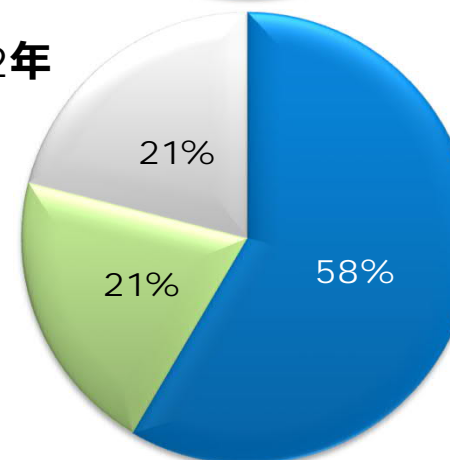
売上比率

2023年



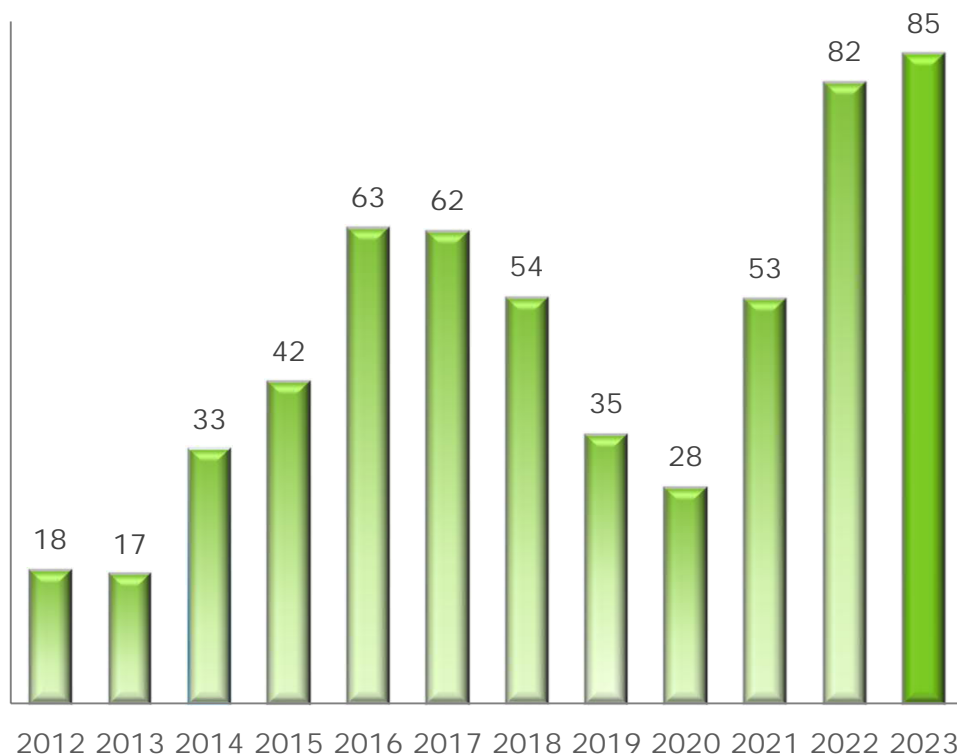
- 車載
- インダストリー
- 家電

2022年



営業利益の推移

(億円)



営業利益は2期連続で過去最高を更新

2023年度の主な増益要因

- 生産性向上
- 材料費の低減
- 為替の影響

減益要因

- 工場操業度の低下
- 人件費の高騰

新規案件の獲得は継続している

2023年度第4四半期及び通期決算概況

CFO 本多 慶行

前年同期、直前四半期比較



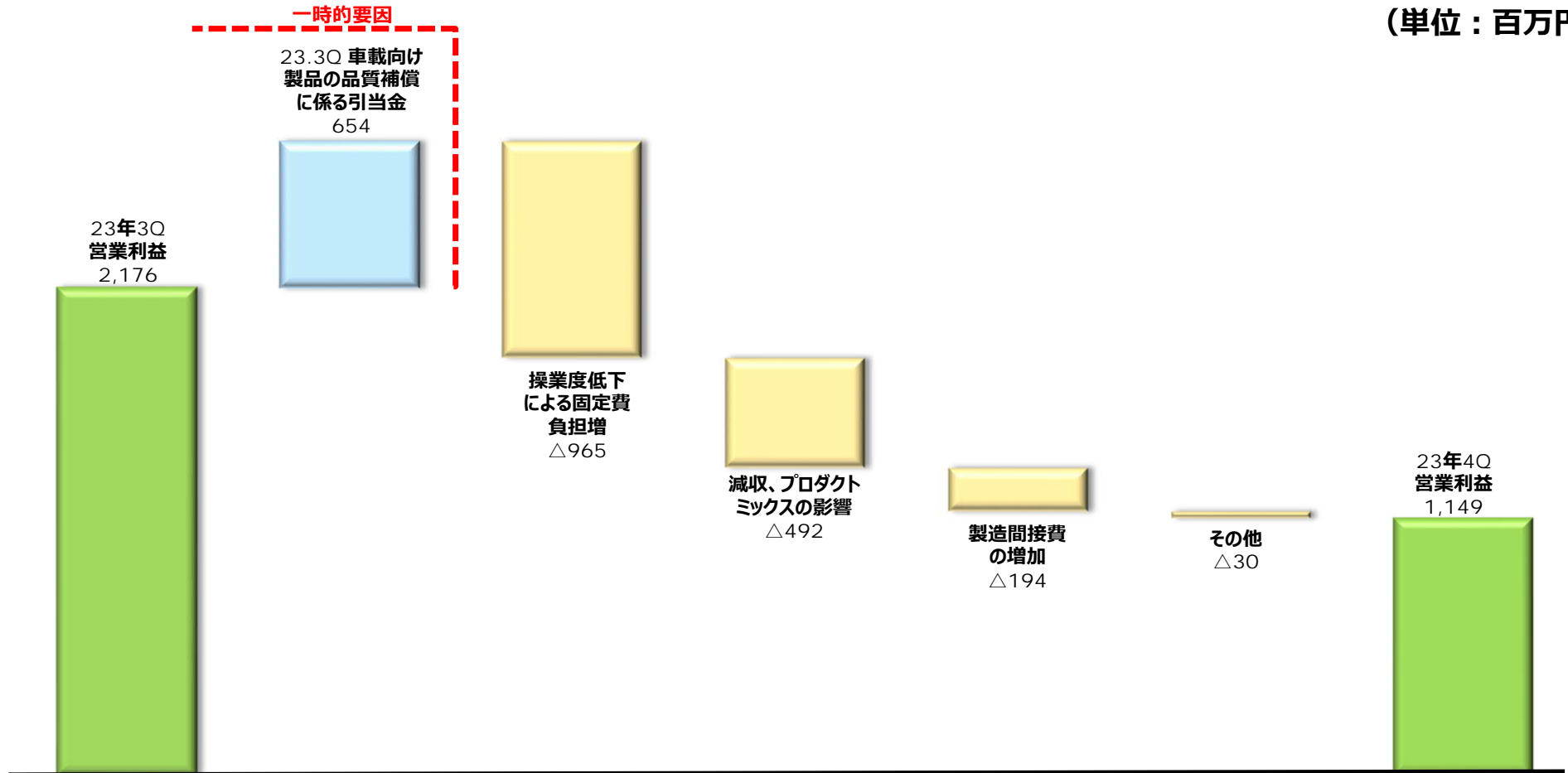
(単位：百万円)

	22.4Q (A)	23.3Q (B)	23.4Q (C)	前年同期比 (C)/(A)	直前四半期比 (C)/(B)
売上収益	37,643	37,718	36,739	△2.4%	△2.6%
売上総利益	5,654	5,965	4,155		
売上総利益率	15.0%	15.8%	11.3%		
営業利益	2,840	2,176	1,149	△59.5%	△47.2%
営業利益率	7.5%	5.8%	3.1%		
金融収益/費用 (Net)	△537	△750	△762		
税引前四半期利益	2,303	1,426	386	△83.2%	△72.9%
法人所得税費用	△178	△366	369		
親会社所有者に 帰属する四半期利益	2,066	1,083	702	△66.0%	△35.2%
基本的1株当たり 四半期利益 (円)	76.01	33.21	21.54		

営業利益増減要因分析 - 23.4Qと23.3Q -



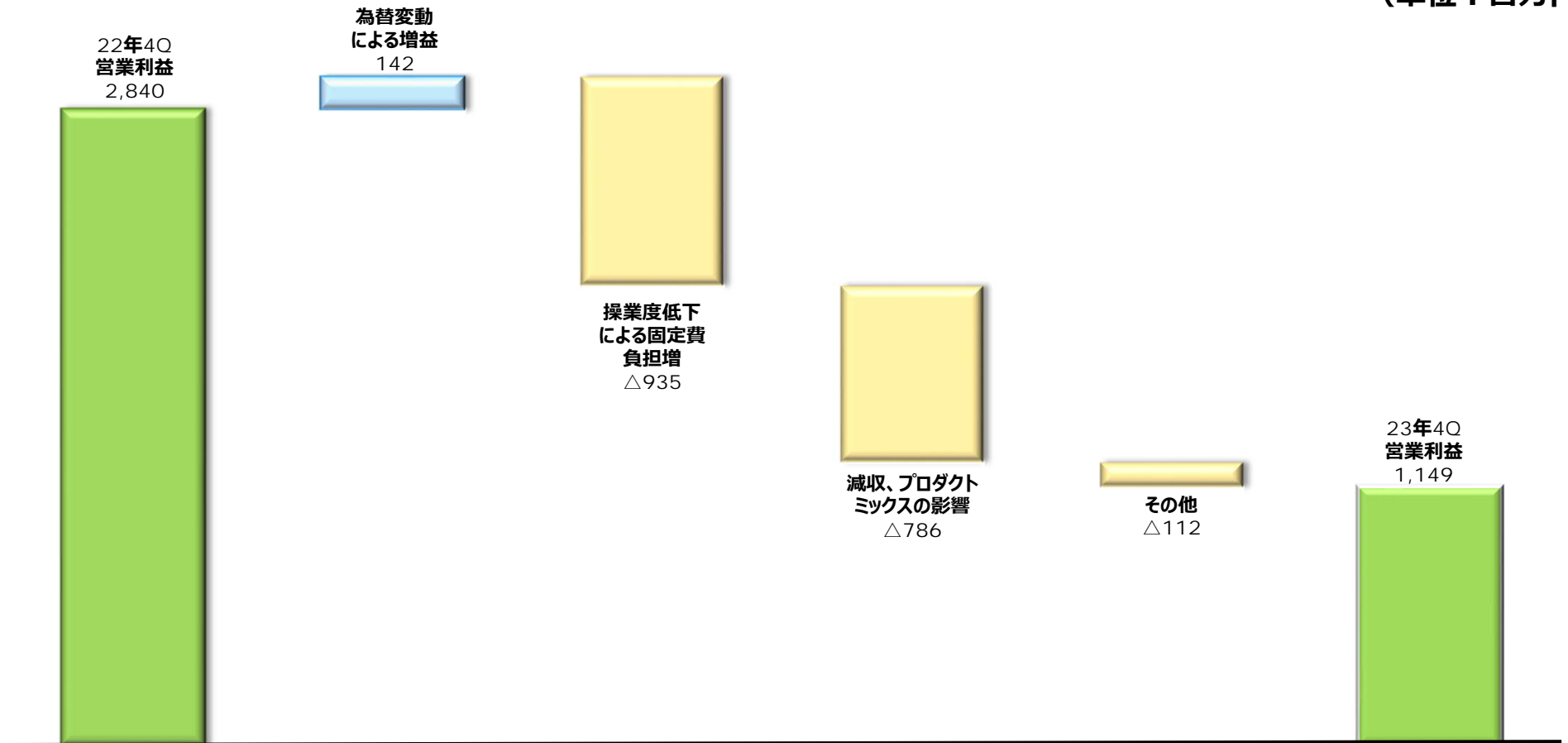
(単位：百万円)



営業利益増減要因分析 - 23.4Qと22.4Q -



(単位：百万円)

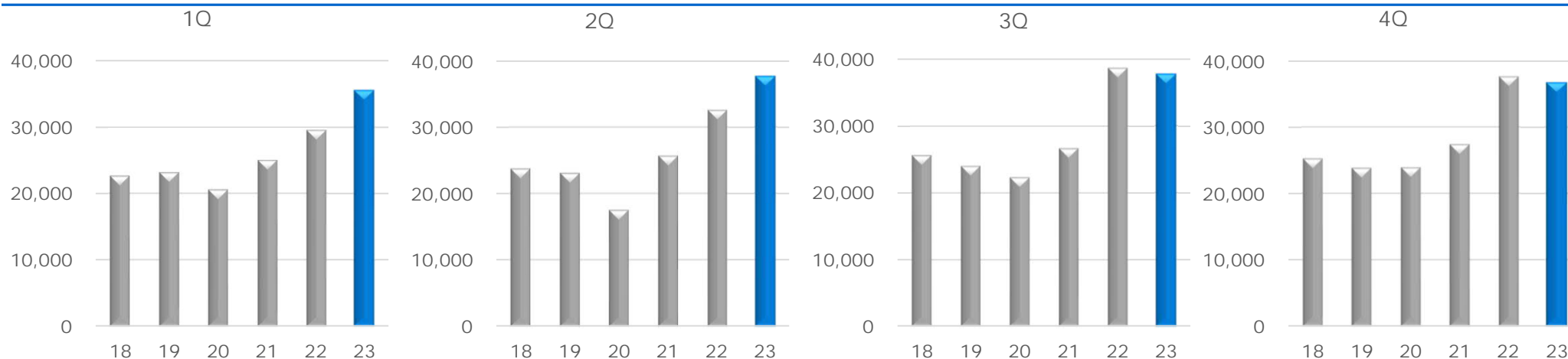


四半期売上収益/営業利益

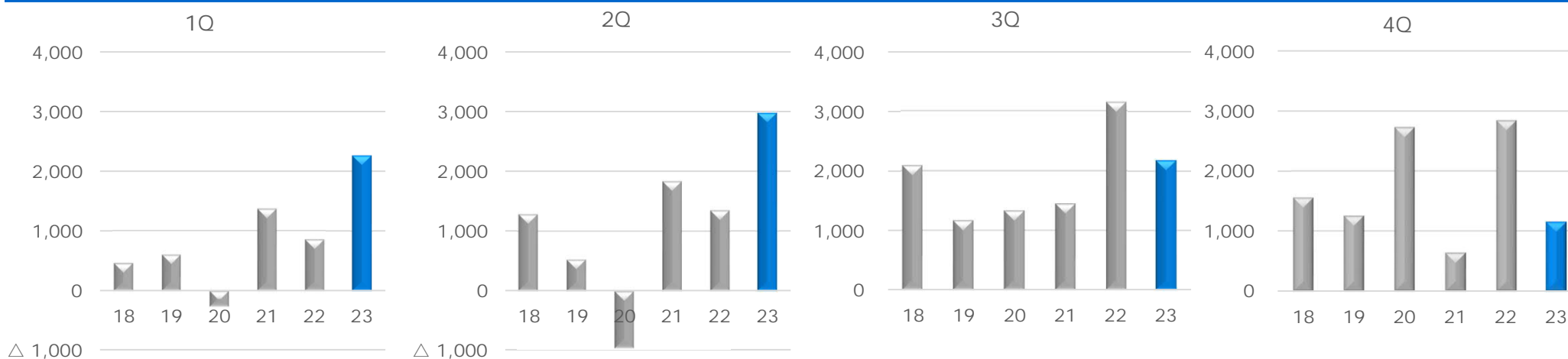


(単位：百万円)

売上収益



営業利益



前期比較



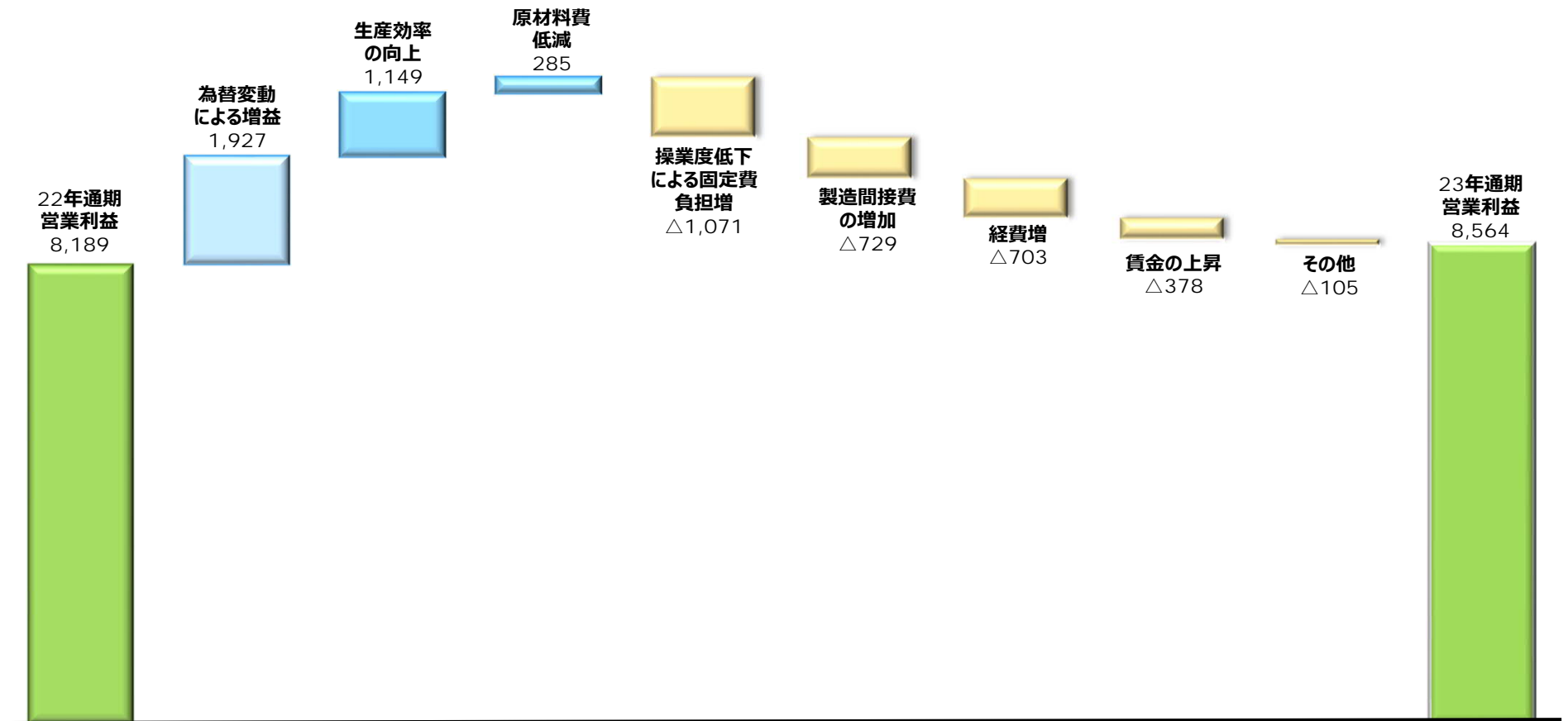
(単位：百万円)

	22年通期 (A)	23年通期 (B)	前年同期比 (B)/(A)
売上収益	138,600	147,672	6.5%
売上総利益	19,302	21,110	
売上総利益率	13.9%	14.3%	
営業利益	8,189	8,564	4.6%
営業利益率	5.9%	5.8%	
金融収益/費用 (Net)	△1,654	△2,708	
税引前当期利益	6,534	5,856	△10.4%
法人所得税費用	△1,366	△754	
親会社所有者に 帰属する当期利益	5,099	5,064	△0.7%
基本的1株当たり 当期利益 (円)	187.54	167.46	

営業利益増減要因分析 - 23年通期と22年通期 -



(単位：百万円)



連結財政状態



(単位：百万円)

	22年12月末	23年12月末	増減
流動資産	68,431	67,648	△782
現金及び現金同等物	2,944	3,107	163
営業債権及びその他の債権	30,069	28,324	△1,745
棚卸資産	30,143	29,209	△934
その他の流動資産	5,272	7,006	1,733
非流動資産	66,415	75,137	8,722
有形固定資産	46,416	52,084	5,667
使用権資産	4,885	5,986	1,101
のれん	4,916	5,335	418
無形資産	6,935	7,404	468
繰延税金資産	2,345	2,996	650
その他の非流動資産	914	1,330	415
資産合計	134,846	142,786	7,939
	22年12月	23年12月	
流動比率	1.13	1.22	
Net DEレシオ	1.08	0.88	
CCC (日)	106	91	

	22年12月末	23年12月末	増減
流動負債	60,327	55,550	△4,777
営業債務及びその他の債務	14,906	15,036	129
短期有利子負債	23,607	23,490	△116
1年内返済予定又は償還予定の長期有利子負債	12,697	7,856	△4,840
1年内返済予定のリース債務	1,040	1,087	47
その他の流動負債	8,075	8,078	3
非流動負債	25,641	29,923	4,282
長期有利子負債	17,330	20,030	2,699
リース債務	3,872	4,735	862
その他の非流動負債	4,438	5,158	720
負債合計	85,969	85,473	△495
資本合計	48,877	57,312	8,434
親会社所有者に帰属する持分合計	46,829	55,056	8,227
非支配持分	2,047	2,255	207
負債資本合計	134,846	142,786	7,939
為替 米ドル/円	131.7	141.5	
ユーロ/円	140.6	156.5	
人民元/円	18.9	19.9	

*Net DEレシオ：（（短期銀行借入+1年内長期銀行借入+長期銀行借入）-現金及び現金同等物）/親会社所有者に帰属する持分合計

連結キャッシュ・フロー



(単位：百万円)

	22年通期	23年通期	差異
営業キャッシュ・フロー	10,566	18,343	7,777
税引前当期利益	6,534	5,856	△678
減価償却費及び償却費	8,120	9,361	1,241
運転資本の増減	△5,124	6,352	11,476
その他	1,035	△3,227	△4,262
投資キャッシュ・フロー	△8,174	△10,702	△2,528
設備投資	△8,204	△9,804	△1,600
その他	30	△897	△928
財務キャッシュ・フロー	△4,130	△7,782	△3,651
有利子負債の増減	△1,988	△5,977	△3,988
その他資本性金融商品の償還による支出	—	△5,000	△5,000
株式の発行による収入	—	6,698	6,698
配当金支払	△680	△1,645	△965
その他資本性金融商品の所有者に対する分配の支払額	△227	△227	△0
リース債務の返済による支出	△1,233	△1,629	△396
その他	△0	△0	0
現金及び現金同等物期末残高	2,944	3,107	163

2023年第3四半期までに十分なフリー・キャッシュ・フローを創出できていたため、第4四半期に永久劣後ローンの元本全額を任意弁済しました

2024年度業績予想

CFO Designate 樽井 勝

2024年12月期連結業績予想



(単位：百万円)

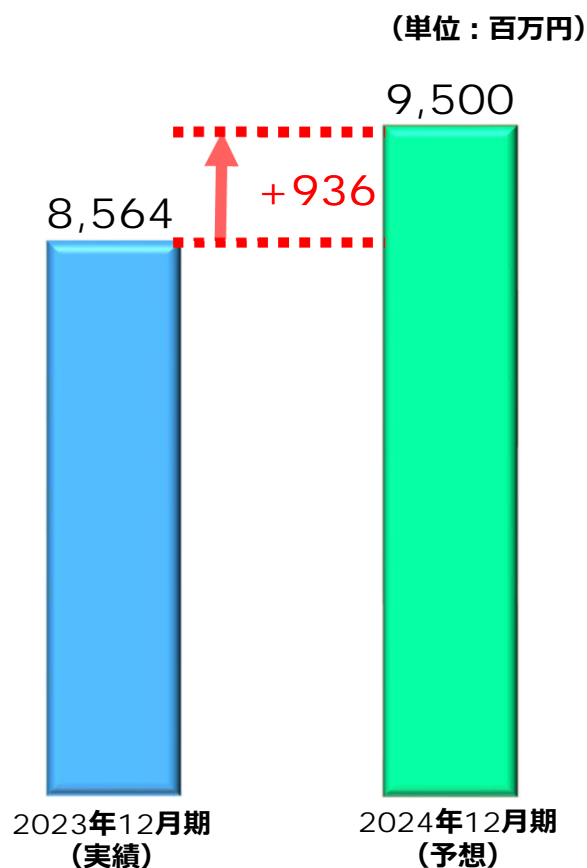
	23年12月期実績	24年12月期予想	比較 (%)
売上収益	147,672	158,600	7.4%
営業利益	8,564	9,500	10.9%
営業利益率	5.8%	6.0%	
税引前利益	5,856	7,300	24.6%
親会社所有者に 帰属する当期利益	5,064	5,700	12.5%
基本的 1 株当たり当期利益 (円)	167.46	174.69	

為替レート

(実績および業績予想の前提)

米ドル/円	140.2	144.0
ユーロ/円	151.4	158.0
人民元/円	19.8	20.2

営業利益予想増減要因分析



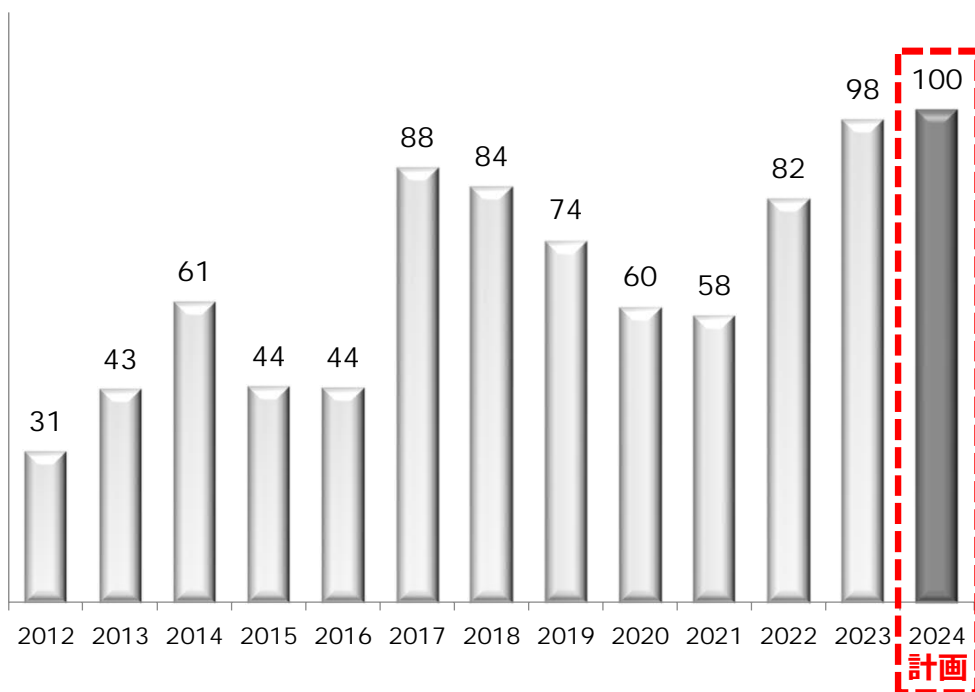
(単位：百万円)

2024年12月期営業利益予想		9,500
増収要因	生産効率の向上	1,239
	増収効果	977
	原材料費の低減	951
	生産数量増の効果	856
	為替の影響	162
	その他	135
		4,320
減収要因	賃金の上昇	△1,629
	研究開発費の増加	△774
	製造間接費の増加	△626
	経費増	△355
		△3,384
増減		936

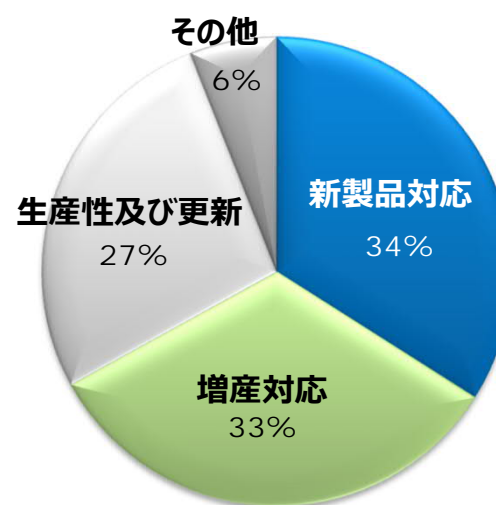
2024年度 設備投資計画



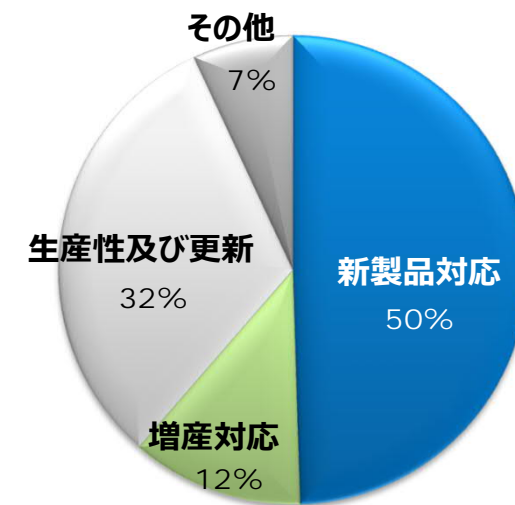
(億円)



2023年実績



2024年計画



2023年の設備投資は、新製品及び増産対応を中心に実施

顧客からの新規案件受注を継続してきた結果、2024年も新製品関連へ投資を計画

配当予想



(単位：円)

	中間期	期末	年間	配当性向
2023年12月期	23.00	28.00*	51.00	30.5%
2024年12月期 (予想)	26.00	27.00	53.00	30.3%

* 2023年12月期期末配当は予定であり、2024年2月22日に開催する取締役会において確定します

FINANCIAL ANALYSIS

次ページ以降は、参考資料です

減価償却費、設備投資額、研究開発費



(単位：百万円)

		2022年通期実績	2023年通期計画	2023年通期実績	2024年通期計画
減価償却費		8,120	8,900	9,361	9,944
設備投資額		8,211	9,600	9,804	10,000
研究開発費		4,513	5,200	4,979	5,868
期中平均 為替レート	米ドル/円	130.2	130.0	140.2	144.0
	ユーロ/円	137.2	139.6	151.4	158.0
	人民元/円	19.4	19.1	19.8	20.2

四半期業績推移



(単位：百万円)

		22.4Q	23.1Q	23.2Q	23.3Q	23.4Q
売上収益		37,643	35,552	37,662	37,718	36,739
営業利益		2,840	2,259	2,979	2,176	1,149
為替	米ドル/円	143.4	132.8	135.3	143.7	149.1
	ユーロ/円	143.5	142.0	146.8	157.0	159.6
	人民元/円	20.0	19.3	19.4	19.9	20.5

報告セグメント四半期会計期間売上収益



(単位：百万円)

	22.4Q (A)	23.3Q (B)	23.4Q (C)	前年同期比 (C)/(A)	直前四半期比 (C)/(B)
アジア・パシフィック事業	25,654	22,440	21,548	△16.0%	△4.0%
EU事業	11,989	15,277	15,190	26.7%	△0.6%
合計	37,643	37,718	36,739	△2.4%	△2.6%

為替変動による影響



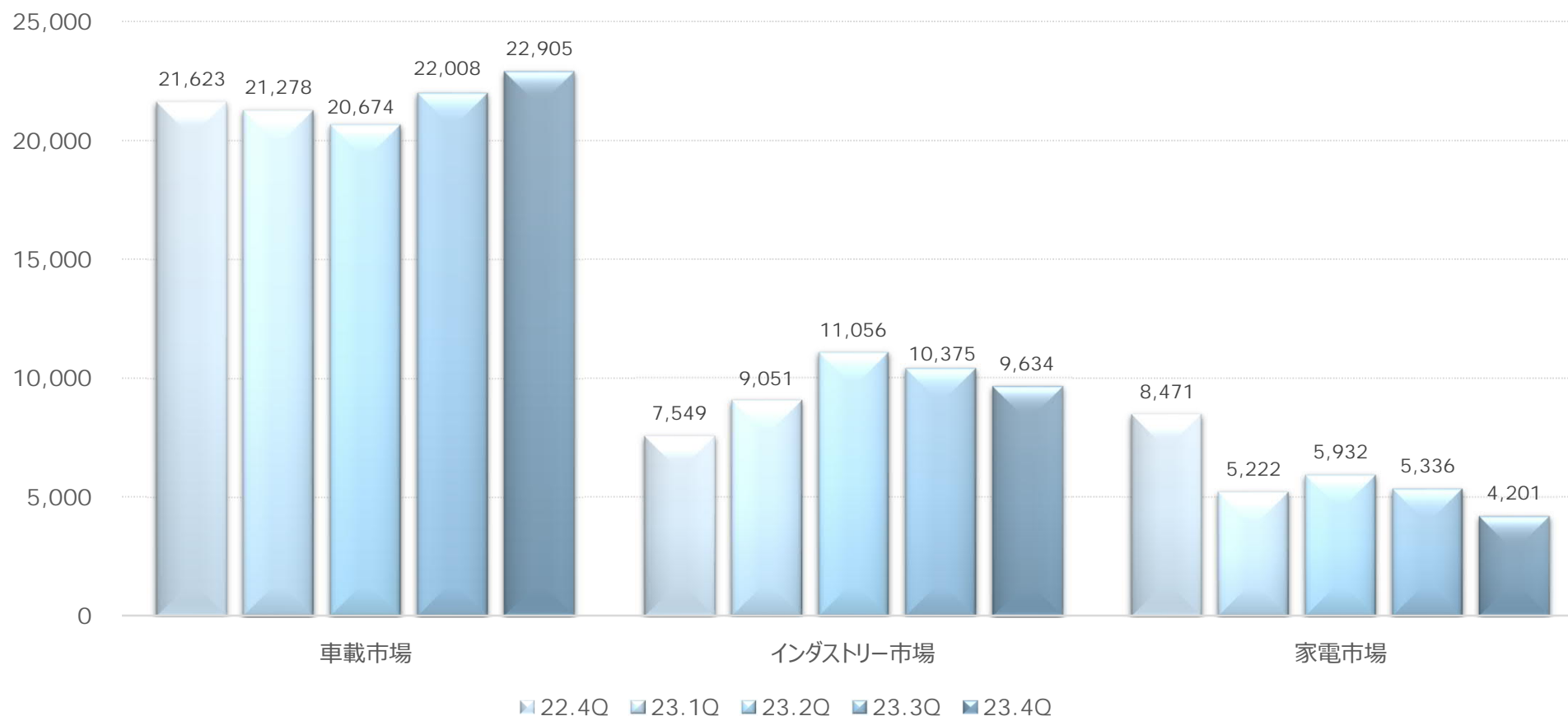
(単位：百万円)

通貨	24年12月期 前提為替レート	対円変動幅	営業利益への影響
米ドル	144.0	1円円安	155
ユーロ	158.0	1円円安	55
人民元	20.2	0.1円円安	△104

市場セグメント別四半期売上収益



(単位：百万円)

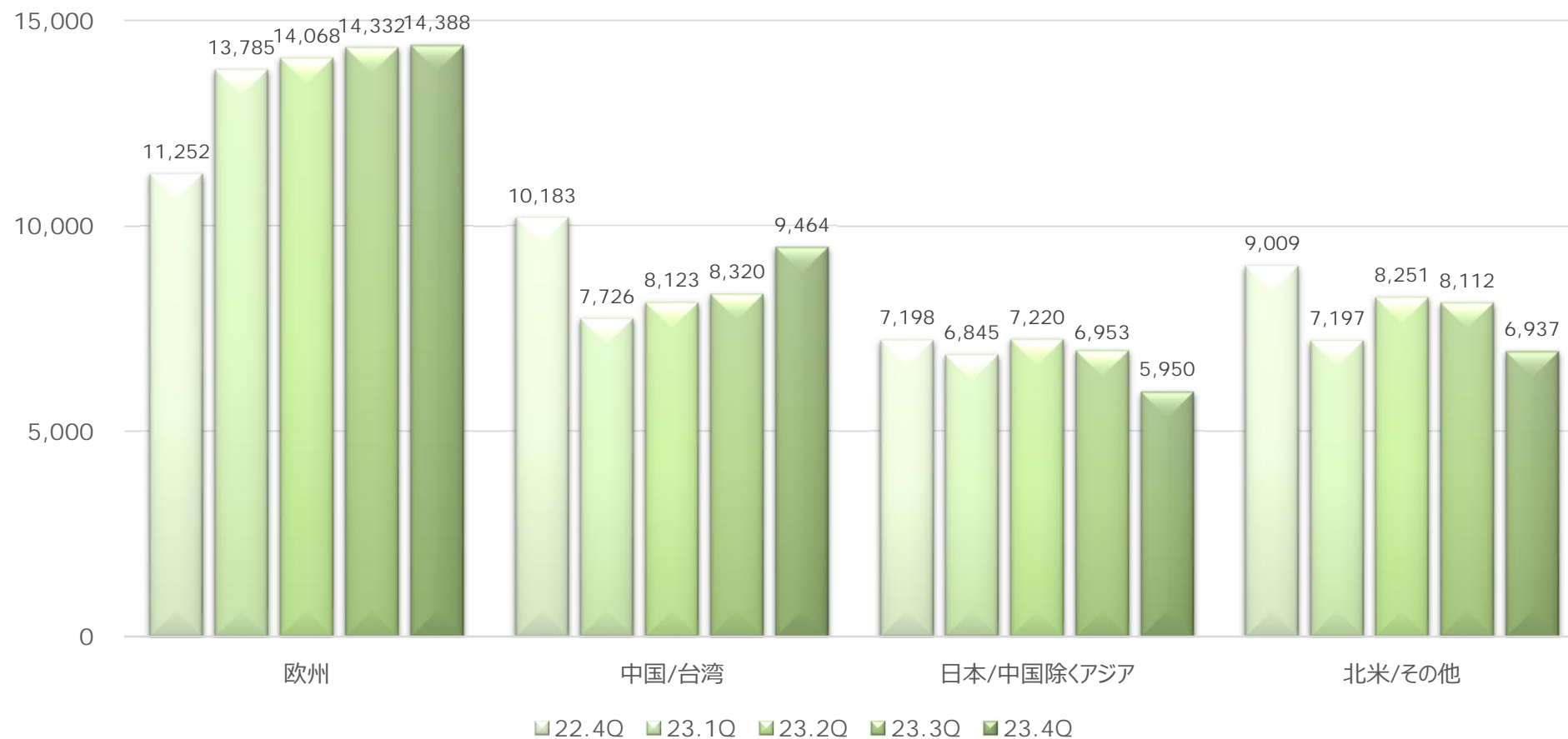


(注) 市場セグメントの見直しにより、過去数値については変更される場合があります。

仕向地別四半期売上収益



(単位：百万円)



将来予測に関する記述

当資料に掲載されている記述には、当社の将来予測に関する記述が含まれています。これらの将来予測に関する記述は、当社が現時点で入手した情報に基づくものです。従って、予期せぬ事象の発生及び経営環境の変化（世界経済情勢、事業構造、競争状態、技術動向、公的規制、社会環境・労働環境等によるものを含みます。）等の要因によって、実際の結果がこれらの将来予測に関する記述と異なる結果となる可能性があることをご了承ください。また、当社は、実際の結果が将来予測に関する記述と異なる結果となった場合でも、将来予測に関する記述を修正して公表する義務を負うものではありません。また、そのことに付随して発生したいかなる損失、損害にも責任を負いません。

本資料の著作権は、当社に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

なお、本資料では百万円単位で管理している原数値を億円単位で表示している場合があります。合計額、差額等が不正確な場合があります。詳細な数字が必要な場合は決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

Global | Speed | Focus 

